



第181号 (昭和34年7月20日) 昭和48年9月10日 (毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
— 9月1日現在 —	
男	5,227 (+17)
女	5,294 (+5)
計	10,521 (+22)
世帯数	2,367 (+1)
()内は前月との比較	



野菜産地の視察

さる8月29日、仙田地区開発振興協議会の委員を中心に、総数30人が北魚守門、広神の両村を視察し、仙田地区の開発のための意欲をそそいできました。

秋の交通安全運動

期間 9月21日⇒30日まで

- 歩行者も運転車も正しい交通ルールの実践を習慣づける。
- 運転する人には酒を出さない。運転するときは酒を飲まない。

町議会の役員人事

小林申議長・滋野副議長

常任委員長は総文小川、産厚・水落、建社・数藤

八月と九月は、町議会にとってなにかしら寂しさのたまたま「サヨナラ議会」から、一転して、熱気あふれた、議員の自己紹介に始まる「そろい踏み議会」へと続きました。なかで、九月一日招集の第八回臨時議会は、議会役員人事をかきちらすすべて人事案件で、いかにも生憎な空気で終始してしまいました。そして、注目の正副議長人事では、小林申一議長・滋野一郎副議長のコンビが誕生し、常任委員長には、総務文教が小川清次氏、産業厚生が水落達一氏、建設社会が数藤亘氏と決まりました。また、議会代表の監査委員には水品正一郎氏が選ばれています。



小林申議長



滋野副議長

教育委員、金山氏を再任

第八回臨時議会

任期最初の議会ということで、第八回臨時議会は、日程にはいる前に、町長のあいさつ、臨時議長紹介、議員の自己紹介、職員紹介、

常任委員会の新構成

○印：委員長

○印：副委員長

総務文教常任委員会

(定数八)

○小川 清次 ○戸田 専治

丸山 英一 小林 正人

村山 義雄 田中 茂

平野 圭二

※欠員一人は、慣例となつてい

る、小林申一議長の常任委員

辞退によるものです。

産業厚生常任委員会

(定数七)

○水落 達一 ○平野 正義

平野 義一 桑原 要雄

水品正一郎 和久井精一

羽鳥 欣一

建設社会常任委員会

(定数七)

○数藤 亘 ○登坂 茂

滋野 一郎 戸田 哲次

清水富二郎 田中三三郎

高橋弥太郎

参考 各委員会の所管 ①

総務文教・総務課、税

務課、収入役室、企画室、教委お



小川総文委員長



水落産厚委員長



数藤建社委員長

飯膳席指定といった行事が続いてから、田中三三郎臨時議長の下による議長選挙に移りました。日程第一、第二の正副議長選挙の結果は次のとおりです。

○議長選挙の開票結果

二十一票 小林 申一

(ほかに白票一票)

○副議長選挙の開票結果

二十票 滋野 一郎

一票 水品正一郎

(ほかに白票一票)

正副議長選挙のあとにはあらため

て議席指定を行ない、さらに会期

等を決定後教育委員会委員の任命

について議会の同意を求める件が

提出されました。この件は、現委

員の金山良晃氏(霜条)が九月十

五日に任期が満了することになる

ので、同氏を引き続き再任したい

とすることで、提案どおり同意を

得て、金山氏の再任が決ましまし

た。

続いて、日程は常任委員・正副

常任委員長の選任、伝染病舎組合

議会議員選挙、広域事務組合議会

議員選挙を経て、最後は、監査委

員の選任について同意を求める件

でした。

三常任委員会の構成と正副常任

委員長の頭ぶれは、上に掲げたと

おりです。なお、正副委員長の選

任に当たっては、まず各委員会ご

とに分かれて互選したものを、あ

らためて、本会議において指名推

薦の方法によって決定しています

その他、決定した議会人事は次

のとおりです。

○新潟県十日町市、川西町、中

里村伝染病舎組合議員

小林 申一

水落 達一

○十日町地域広域事務組合議会

議員

滋野 一郎

小川 清次

登坂 茂

○川西町監査委員のうち、議会

議員のうちから選任する者

水品正一郎

臨時会は、このほか、議長の常

任委員辞退の報告に同意しており

さらに、国保運営協議会委員の公

益を代表する委員として次の四氏

を選びました。

田中三三郎 小川 清次

戸田 哲次 高橋弥太郎

第七回臨時議会

予算の補正三件が

中心

第七回町議会臨時会は、新構成

の議案にバトン・タッチ直前の八

月二十八日に招集され、町有公告

届宅料条例の一部改正、四十八年

度の一般会計・国保事業特別会計

・簡易水道事業特別会計各補正予

算ほかの議案を、いずれも原案ど

おり可決して四年間を締めくくり

ました。

条例の一部改正は、旧国鉄用地

内に造成した山野田住宅団地に、

新しく町有住宅を整備する関係の

改正です。

また、補正予算に関しては、一

般会計が総合センターの工事請負

費を中心に三千九百四十四万八千

円の追加、国保事業が療養給付費

の国庫支出増に起因する二百四十

万円の追加、水道事業が赤岩地区工

事費の補正を内容とした三百八十

九万五千円の追加というものです

これらの補正の結果、各会計の

規模は、一般会計九億九千六百九

万五千円、国保事業一億五千四百

九十九万三千円、水道事業六千四

百五十九万円になりました。

以上のほかは、十日町地域広域

事務組合規約の変更についてと、

新潟県消防団員等公債組合を組織

する地方公共団体数の増加及び規

約の変更についての二つでした。

民俗資料

【八月分】

○寄贈者(敬称略)

水落子三(仁田)、登坂委平(赤

谷)、若山彦三郎(向山)、高橋

敏行(坪山)、田村マサオ(上

野)

○入手品

かつぎ、きやはん、せんば、版木

大きく、番音機の盤、紋付き、江

戸つま、長じゅばん

みんなでお後をを考えよう

十五日は敬老の日 老人福祉法は制定十周年

十五日は「敬老の日」、この日から二十一日までの一週間は「老人福祉週間」です。

この期間、特に、ことしの場合には老人福祉法が制定されて十周年ということもあって、全国民がみんなで老後を考えよう。＃をモットーとして、いろいろな行事が進められます。

この機会に、多年にわたって社会につくしてきた老人を敬愛し、その長寿を祝うと同時に、とかく孤独で、みじめな生活に陥りやすい老人の日常を明るく豊かなものにするため、すべての人が老人福祉について、関心と理解を深めるよう願ってやみません。

お年寄り自身も、時代とともに生きる意欲を盛り上げるよう期待します。

田口ヨ子さんは百一歳

すにくなつてしまいました。



百歳の長寿をまっとうした高橋ナツさん

たわけですが、田口さんと並んだ合わせて二百一歳の記念写真を皆

さんにご紹介したかっただけに、ひじょうに残念なことでした。

満九十歳、

ことしは四人

町内で、ことし七十五歳以上のお年寄りは全部で四百八人。

このかたがたには、県から記念菓、町からは敬老祝金を贈って祝福します。

また、ことし満九十歳を迎えるかたには県から記念品とお祝い状が贈られますが、これは、根津町長がお宅まで出向いてお渡しする予定です。

高九十歳を迎えたかたは、次の丸山キトさん(新町新田)

水品モンさん(新町新田)
大久保トミさん(野口)
高橋カネさん(高倉)

社会福祉協議会へ

五件の寄付

このほど、町の社会福祉協議会にあてて次の五件の寄付がありました。ご紹介します。

※押木元男さん(元町)から、四月二十日になくなられた父利成さん(元上野村長、同川西町助役)の香典返しとして五万円
※高橋良平さん(神社町)から七月二十三日になくなられた妻母ミヨシさんの香典返しとして一万円。

※平野卓臣さん(四郎兼)から七月二十四日になくなられた父虎太郎さんの香典返しとして二万円。

※太田光之さん(高原田)から先月二十日になくなられた長男光紀ちゃんの香典返しとして一万円。

※高橋茂さん(神社町)から、先月二十三日に満百歳でなくなられた養祖母ナツさんの香典返しとして二万円。

土地の買占め 防止にご協力を

最近、全国的に急増している

現金の送金は

「現金書留」で

現金の送金には、現金書留をご利用ください。現金書留は、手紙を添えて直接送金することができ、郵便局から遠い所にお住いのかたやお忙しいかたへの送金には、たいへん便利です。

現金書留の利用要領は、次のとおりです。

- 1 郵便局の窓口で、送金専用の現金封筒(一枚五円)をお求めいただき、これに現金を入れま
- 2 一枚の現金封筒で十万円まで送れます。
- 3 現金のほか、手紙や慶用用のし袋なども入れることができます。
- 4 所定の欄に住所氏名、損害要償額を記入し、封かん紙で封印のうえ、郵便局の窓口にお出しください。
- 5 お急ぎの際は、「速達」扱いにされます。
- 6 書留の受領証は、受取人に届いたことを確認するまで、たいせつに保管してください。

月見が原で交歓キャンプ

郡内の子供会員が

第2回郡子供会交歓会が、8月24・25日の両日にわたって当町で行なわれ、月見荘を主会場に、約40人の参加者が広い仲間づくりを目的に、元気いっぱい、日程を消化していました。ただ、天候のせい、予定していた「変な林」でのキャンプ・ファイアが月見が原公園内になり、チョッピリ惜しかったようです。



▲公園内での炊飯作業



▲楽しいキャンプファイア

住宅統計調査を実施

10月1日現在で六町内対象

十月一日現在で、住宅統計調査を実施することになりました。この調査は、住宅の国勢調査ともいべきもので、全国の約四百四十万世帯について標本調査されるものです。

調査結果は、国や県の立案、実施する住宅関係の諸政策の基礎資料として用いられます。

当町では、四郎兼・伊友・下平新田・壺島・小脇・小白倉が対象となり、①住宅の構造、②設備、③世帯の構成、④家賃、⑤収入、その他、多項目にわたって調査されます。

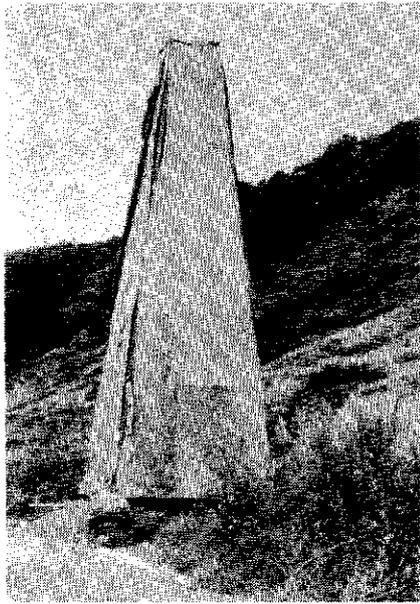
なお、提出書類については、統計法により、他に口外することが禁じられています。調査開始に当たって、皆さんのご協力をお願いします。

〔総務課〕

来月、社会保険の街頭相談を

……十日町で

長岡社会保険事務所では、社会保険制度に対する世論の高まりとともに、日増しに増加する照会・相談等に応ずるため、次のとおり「社会保険街頭相談所」を開設します。



高倉休養村・その後

目下、水源地のボーリングを終え、水の確保にハウスの建設を待つばかりといったところです。

ます。

日時 十月十九日午前十時から午後三時まで
場所 十日町織物会館前
相談内容 健康保険・日雇労働者健康保険・厚生年金保険・国民年金等の社会保険に関する諸事項

主催は、長岡社会保険事務所のほかに長岡社会保険委員会、新潟県社会保険協会長岡支部です。この機会を、ぜひ、利用されるようお勧めします。

お題は「朝」と

四十九年の歌会始

昭和四十九年歌会始のお題と詠進要領についてお知らせします。

※お題 「朝」……歌句の中に、朝の語を読みこむほか、あした・ありあけ・朝明・しのめなどを用いてもよい。

※詠進要領

- (一) ひとり一首限りとし、未発表の歌に限る。
- (二) 用紙は半紙とし、毛筆で自書する。ただし、病氣や身体障害のため自書できない場合、理由書を付して他人が代筆してさしつかえない。
- (三) 書式は、半紙を横に二つ折りにして、右半面にお題と歌、左半面に住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日および職業を書く。
- (四) 詠進期間は(九月一日から)十月十一日(郵送の場合、当日の消印有効)まで。
- (五) あて先は、「〒100」東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁。封筒に「詠進歌」と書き添える。
- ※その他

詳しくは、企画室まで問い合わせるか、直接、宮内庁式部職にあて住所、氏名を書き二十円切手をはった返信用封筒を添えて、今月末まで照会すればよい。

上野が連続優勝

少年野球大会

教委・公民館・野球協会などが主催し、体育協会後援による町の第三回少年野球大会は、さる八月十六、十七日の二日間、川西中と千手小南校グラウンドに八チームが参加して行なわれました。熱戦の結果は次のとおりで、投手と三拍子そろった上野が昨年に続いて優勝しました。

上野B	六	二	白倉
千手B	七	三	橋A
赤岩二	二	〇	橋B
上野A	四	〇	千手A
(準決勝)			
千手B	六	二	上野B
上野A	二	一	赤岩
(決勝)			
上野A	三	三	千手B
▲順位▼	一位、上野A	二位	千手B
三位、赤岩	上野B	(この大会から、準優勝チームにもカップを贈ることになりました。)	

戸籍の窓から

たかさごーこ田満に

- ◎新郎 佐藤 吉保 仁 田
 - ◎新婦 小杉 サト 十日町から
 - ◎新郎 五十嵐利雄 野 口
 - ◎新婦 日高 絹子 宮 崎から
- うぶ声ーおすこやかに
渡賀 祐司 榮 二男新町新田
南雲 孝幸 直幸 長男 永 公

高橋 綾子 幸一 二女 赤谷	田村 豪 賢治 長男 上野
星名 夏江 一好 二女 伊友	木村まどか 秀雄 長女 仁 田
石澤 恵美 實 長女 田 中	齋木 政彦 政治 長男 木 島
丸山 直子 隆 長女 原 田	五十嵐 武 博 長男 野 口
佐藤 速人 新一郎 三男 中仙田	昇天ーこめい福を祈る
茂野 孝之 國正 二男 中屋敷	太田 光紀 高原 田 〇
登坂 信弘 一男 長男 赤谷	小川 久代 赤 谷 五〇
五十嵐孝幸 義忠 三男 野 口	吉業 スギ 永 公 五三
入澤久美子 次男 長女 上野	佐藤 ヨリ 藤 澤 七八
佐藤 淳 吉保 長男 仁 田	富井信太郎 上野 七九
高橋 浩 克仁 長男 坪 山	金子 マサ 岩 瀬 八〇
小林万里子 良和 二女下平新田	須藤 キク 仁 田 九〇
田邊 剛 博文 長男 神社町	高橋 ナツ 神社町 一〇〇
羽鳥 幸治 實 二男 仁 田	

納税メモ

今月は
固定資産税
第三期分の納期です
バイク、耕運機の標識いっせい付替えについて、ご協力ありがとうございました。

お家のかたがるすだったりバイクがその時家になかったりで標識の取替えをしていなかった、旧標識の返納が済んでいないかたは至急手続きをしてください。自賠責証明書を紛失したのが出てきたり、未加入だと思っていたのが加入済みだったりした時は、すぐに証明番号と取扱代理店名をお知らせください。



かわし 俳壇

太田白南風選
岩瀬 駒 山
生き延びて世話役をして盆おとり
夏煙や節黒城の上り坂
滑る子に育のそよ風日々親し
小白倉 江口凡石
石積みの工事残暑の目が続く
演劇の毒あい団扇みな動く
小白倉 片桐玉章
子供らにかこまれて母西瓜切る
車窓から一直線や稲田道
松風園 南雲文肇
蟬涼し林の広葉に風そよぐ
選者近詠
日の照りのさめぬ戸を開け夏蛙
稻の香の匂う小径の日照雨
立秋を過ぎて十日の風立ちし